



# キャロット通信

平成30年12月1日発行  
わかやまこどもクリニック

受付 097-556-1556 発信専用 090-2968-1556  
<https://www.wakayama-kodomo.com/>



寒さも本格的になり、頬にあたる風や水の冷たさが身にしみる季節になりました。  
冬は気温も低く空気も乾燥しているため、インフルエンザや嘔吐下痢症などの感染症も流行ってきます。外出時はマスクの着用と、帰宅時にはうがい、手洗いをしっかりして病気をもらわない、うつさないように気を付けましょう。  
冬は感染症の流行や体調を崩しやすい時期のため、受診される方も増え院内も混雑します。  
当院は予約優先制です。必ず予約時間に診察ができるというお約束ではありません。  
予約のない方の診察も行っています。急を要する状態の方も来院されます。  
予約時間は『目安』としてお考えください。混雑時は、予約されている方も待ち時間が発生します。  
受付に診察までの待ち時間を表示しています。時間には余裕をもってご予約をお願いします。

**12月29日(土)、12月30日(日)は、13時まで臨時診療を行います。**  
**12月31日(月)～1月3日(木)は休診します。**

喘息やアレルギーなどで定期処方を受けている方は、お薬切れのないよう受診をお願いします。



## 待ち時間の短縮、診察がスムーズに安全に行えるよう以下のご協力をお願いします

体調を崩されているお子さまの負担を少しでも軽くするため、また緊急時の対応を迅速にするため、院長、スタッフ一同待ち時間の短縮に努めています。皆さまのご理解ご協力をお願いします。



### 診察や予防接種がスムーズに行えるよう、着脱のしやすい服装でお越しください

胸腹部、背中から聴診器を当てて診察を行います。  
診察室で急にお洋服の準備をすると泣いてしまうお子さまもおり、正確な診断に支障が出てしまいます。  
「中待合室」や「エンゼルルーム」で順番をお待ちの間に、保護者の方がお子さまの着衣の準備をお願いします。  
上着等は脱いでお待ちいただきますので、ブランケットや羽織るものなどをお持ちいただくと便利です。



### マスクを着用しましょう

当院では38℃以上の発熱のある方、咳が多くでている方には感染予防のためマスクの着用をお願いします。  
マスクをお持ちでない場合は、受付に準備していますのでお申し出ください。  
1歳前後でまだマスクが上手にできないお子さまは、保護者の方がガーゼやタオルなどで口元をカバーしていただくようお願いします。冬期はインフルエンザなどの感染症も増えてきます。病気をもらわない、うつさないためにもご協力をお願いします。



### インターネット予約と事前に症状の入力をお願いします

- 皆さまに入力していただいた内容は、カルテにそのまま移行される大切な内容です。
- 入力や修正は、24時間いつでも何度でも可能です。受付前に最新の内容に加筆・修正をお願いします。
- 吸入・吸引や点滴、軟膏処置などで翌日の予約を取って帰られた方も、予約メニュー画面の「問診票記入・修正」で事前に症状の入力ができます。38℃以上の発熱がある方は、熱の経過表に記入をして持参してください。インフルエンザなどの診断には、熱の経過が重要になります。
- 熱が高い時だけでなく、下がった時のものも正確に記録をつけておいてください。



### 診療についてお知らせ

- 予防接種や健診で受診した際に、診察(吸入・吸引やお薬の処方)が行えなくなりました。
- 申し訳ありませんが、ご理解をお願いします。



### ホームページにて更新中!! 「みんなの広場」

お子さまの写真を掲載。かわいい笑顔をぜひご覧ください!



### 「わかうさ日記」

当院での出来事やワクチン情報も掲載します!





# 入学前に5回目の「不活化ポリオワクチン」「3種混合ワクチン」を受けましょう ～ 小児科学会が、就学前の追加接種を推奨しています ～

ポリオという病気はポリオウイルスによって感染し、手足にまひがでたり、重症になれば呼吸不全が起こったりする病気です。現在、「不活化ポリオワクチン」は2012年11月に開始された「4種混合ワクチン」に含まれ、1歳までに3回接種、3回目から1年後に4回目の接種を行っていますが、接種から時間が経過すると、抗体価が徐々に低下してきます。5回目の接種を受ける事で低下した抗体価が再び上昇し、上昇した抗体を維持することができます。近年日本ではポリオの発生はありませんが、まだポリオが発生している地域があり、世界で根絶されていません。海外の様々な国からの入国者数が今後も増加し、オリンピックも控えている現在、日本にもウイルスがいつ持ち込まれてもおかしくありません。ポリオには有効な治療法がなく、ワクチン接種が唯一の予防法です。また、就学前に低下している百日咳の抗体を高めるため、「3種混合ワクチン」の追加接種が有効です。お子さまたちをポリオから確実に守り、抗体価を維持するため、日本小児科学会の新しいスケジュールでは、就学前のMR2期、おたふくかぜ2回目の接種のタイミングで、「不活化ポリオ」と「3種混合ワクチン」の追加接種を推奨しています。是非このタイミングでワクチンを接種しましょう。海外の多くの先進国では既に接種を実施しています。5回目のポリオワクチン、3種混合ワクチンは任意接種となるため有料です。  
※ すでに就学しているお子さまも接種可能です。接種希望の方は受付まで問い合わせください。



## 嘔吐下痢症が流行する時期です



ノロウイルスやロタウイルス等を原因とする嘔吐下痢症が流行します。主な症状は下痢、嘔吐、腹痛、発熱です。

感染してから症状が現れるまでの時間は24～48時間で、感染者の嘔吐物や便などから飛散したウイルスが体内に入り発症します。寒く乾燥する季節はウイルスにとって最適な環境なため、長く生存し非常に感染力が強く、乳幼児は重症化することもあるため注意が必要です。

- ①嘔吐物などを処理する際は手で直接触れないようにし、処理したあとは換気、手洗いをしっかりと。
- ②処理に使用したものは、ビニール袋に入れてから廃棄。
- ③消毒はハイターなどの漂白剤、ミルトンなどを使用。
  - ◆衣類・シーツ…汚物を取り除き、消毒液で10分程浸け置きしたあと、他の衣類とは別にして洗濯。
  - ◆カーペット…汚物を拭き取り後、アイロンやスチームを使った熱処理が有効。

## やけどに注意



冬は卓上で鍋やかセットコンロ、ホットプレートを使用したり、ファンヒーターや電気ストーブなどの暖房器具を使用したりする機会が多くなり、やけどの事故も発生しやすくなります。

炊飯器の蒸気やグリル付きコンロ、使用後のヘアアイロンを触ったり、テーブルに置いている電気ケトルのコードを引っ張りケトルが倒れたり、スープやカップ麺の入った容器を倒したりしてこぼれたお湯を浴びて、やけどをしたという事例も発生しています。

やけどをする危険のあるものはお子さまの手の届くところには置かないようにする、暖房器具を使用する時は周りに柵を使用するなどして、お子さまが直接手を触れることのないように気を付けましょう。万が一やけどをしてしまったらすぐに流水で冷やすことが大切です。やけどをした部位には何も貼らず、清潔に保ち、早めに受診をしてください。



## 予約はインターネットから。 問診入力を済ませてご来院ください。

予約日の前日・当日も確認メールが届くので、予防接種の受け忘れを防げます。

24時間いつでもどこからでも予約が取れます。

あらかじめ問診を入力できます。

インターネットで事前  
に問診を入力しておく  
と、**予約が優先され、  
待ち時間が短縮されま  
す。**

予防接種の履歴を入力  
しておくこと、今、受ける  
ことができる予防接種の種  
類が表示されます。



わかやまこどもクリニック  
QRコード



## 今後の予定

12月23日(日) 小児科休日当番医のため  
17時まで診療

12月24日(月) 臨時診療 13時まで

**12月29日(土)、30日(日)**  
**臨時診療 13時まで**

12月31日(月)～1月3日(木) 休診

1月14日(月) 臨時診療 13時まで

## 日曜・夜間・祝日臨時診療

